

第二次福岡県再犯防止推進計画(案)に対するパブリックコメントにおける意見と対応

NO	該当箇所	意見の内容	意見の理由	計画案修正有無	意見を受けての対応
1	P24～25 施策の柱第4 特性に応じた効果的な支援のための取組 1 暴力団員の社会復帰対策の推進	1 暴力団員の社会復帰対策の推進について賛同いたします。 さて、準暴力団員や、近年間バイト等で社会問題を引き起こしていると思われる匿名・流動型犯罪グループのグループ員に対する社会復帰に関する施策も検討が必要と思慮いたします。	県および県警の尽力により、暴力団構成員が減少傾向となっていることに対し、御礼申し上げます。 また、「依然として、その組織の威力を背景に違法・不当な行為が行われており、関係機関が連携した暴力団からの離脱希望者に対する支援の確立が課題」という課題認識に賛同いたします。 さて、準暴力団員は減少傾向であるもの、ご承知のとおり、近年、匿名・流動型犯罪グループといわれる、SNS や求人サイト等を利用して実行犯を募集する手口により特殊詐欺等を広域的に敢行するなどの集団により治安対策上の脅威となっています。今までの準暴力団も含め、匿名・流動型犯罪グループ員についても、社会復帰に向けた効果的な支援のための取組を整理しておく必要があると思慮いたします。	無	貴重なご意見をありがとうございます。 匿名・流動型犯罪グループについては、SNSを通じるなどした緩やかな結びつきで離合集散を繰り返し、そのつながりが流動的であるなど、実態を把握することが困難なグループであるため、現在実態解明を強化しているところであります。 また、準暴力団を含む匿名・流動型グループについての社会復帰対策については、第二次福岡県再犯防止推進計画(案)の各取組(住居・就労等)の支援対象者として含まれていると考えております。 匿名・流動型グループについては、治安対策上の脅威となるものと考えておりますので、引き続き実態把握や取締りとともにこれらの者の再犯防止に努めて参ります。
2	P25～26 P48 施策の柱第4 特性に応じた効果的な支援のための取組 2 飲酒運転防止のための取組	2. 飲酒運転防止のための取組【県の施策概要】に賛同します。	P48にあるように「飲酒運転による交通事故発生件数」は県警等のご努力もあり、基準値 144 件に対して順調に減少しておりますが、全国的に見れば、ワースト6位と決して良好な状況ではなく、また過去の忌まわしい事故を鑑みると決して許されるものでもないと考えます。 「現状と課題」において、「飲酒運転の危険性と結果の重大性に対する社会的認識の甘さ」や「飲酒運転を繰り返すという行為の背景には、常習飲酒者、多量飲酒者の存在、さらには、自らの飲酒行動をコントロールできなくなるアルコール依存症の問題」が指摘されているように、飲酒運転を罰することとともに、再犯を防ぐことがより重要と考えます。 その対応として「県の施策」である「飲酒運転違反者に対する専門的処遇」および「飲酒運転防止に関する啓発活動の推進」は適切と考えます。特に「社会認識の甘さ」の観点から「『飲酒運転は絶対しない、させない、許さない、そして、見逃さない』という県民意識の定着」施策は重要と思慮いたします。	無	引き続き飲酒運転防止のための取組を進めて参ります。